

2015 年度東海地区協議会研究会運営委員会 第 2 回議事録

日 時 : 2015 年 6 月 17 日 (水) 14 時 00 分～17 時 00 分
場 所 : 愛知学院大学 図書館情報センター 本館地下 1 階会議室
出席者 : 東槇 (名古屋外国語)、坂東 (名古屋学院)、小林 (愛知医科)、池戸 (岐阜聖徳学園)、
田中 (金城学院)、池山 (皇學館)、天野 (椋山女学園)、近藤 (中部)、水谷 (東海学園)、
尾崎・澤木 (名古屋女子)、神谷 (名古屋造形)、石田 (南山)、
小野・浜里・小木曾 (愛知) 敬称略

会議に先立ち、体調不良で欠席した中村委員長 (愛知大学) に代わり小野委員 (愛知大学) が議長を務めることが当人より説明された。また、池山委員 (皇學館大学) が本務校での人事異動により、6 月末で委員を退任するとの説明があり、併せて後任には山際稔氏が就任するとの紹介がなされた。

議題

1. 2015 年度研究会について

天野委員より、7 月 9 日 (木) に予定されている 2015 年度第 1 回研究会について、資料に基づき当日の流れ、役割分担等について説明がなされた。また、パワーポイントの動作確認のため講演者及び報告者には発表用データの入れた USB メモリを 7 月 1 日 (水) までに会場校の愛知学院大学に送付する旨を連絡すること、印刷の関係から当日の配布資料等は 7 月 2 日 (木) までに浜里委員 (愛知大学) まで送付することの確認がなされた。

2. 2015 年度見学会について

坂東委員より、資料に基づき、2015 年度見学会の案内時期、内容、方法等原案の説明がなされ、案内文中の申込者多数の場合の対応に関する個所の表現及び、事前アンケートを必須とするかどうかについて諮られた。審議の結果、申込者多数の場合の文章については原案の「抽選」から「調整をお願いする」との表現に変更することとし、事前アンケートについては実施するが回答必須とはしないこととした。また、見学会担当委員 3 名で 6 月 24 日 (水) に見学先の両大学に下見の出張をする予定であり、その際に先方と打ち合わせた内容を考慮して、さらに詰めていきたいとの説明がなされた。見学会の案内文についてはメールで承認頂いた上で 7 月 1 日に発送し、実施計画についてもメールで確認しながら進めることとした。

3. 2015 年度アンケートについて

小野委員より、2015 年度アンケートについて、6 月 12 日 (金) 締め切りで設問項目を調査したものをベースにこれから案を作成するが、最終的に『館灯』掲載が成果発表となるため、9 月中にアンケート回答期間を設定したいと考えており、それに合わせて 7 月にメーリングリストで素案を回覧し、運営委員会で確認した上でアンケート設問項目を確定させるというスケジュールを進めたいとの説明がなされた。

4. 2015 年度ウェブサイトについて

石田委員より、資料に基づき、東海地区協議会のウェブサイト「管理担当者」を「コンテンツ係」に名称変更したとの報告がなされた上で、東海地区協議会ホームページの更新の依頼手順について説明があり、諮られた。審議の結果、コンテンツ係から依頼をするときのメールに、理事校または研究会運営委員長校を同報設定するという手順で実施することとした。

また、資料に基づき、2017年3月のNII-ELS事業終了に伴い『館灯』データ登録サイトを改めて選定する必要がある、その第一候補をJ-STAGEとしたいとして諮られた。審議の結果、これを承認した。本件承認となった上で、近日予定しているJ-STAGEの説明会に理事校または研究会運営委員長校からどなたか出席いただきたいとの意向が示された。

5. 『館灯』54号について

尾崎委員より、資料に基づき、『館灯』54号の発行計画について説明がなされ、記事の順序を従来と変更（図書館管理・運営実務担当者会議を冒頭に記載）することについて諮られた。審議の結果、これを承認した。その他、2016年度より『館灯』の編集について、副幹事校が担当することの再度確認がなされた。また構成員より、自由公募記事の募集案内の文言について指摘があり、審議の結果、若干の修正がなされた上で7月10日に発送することとなった。

以上

記録者：愛知大学 浜里